



飛鳥中だより

飛鳥中学校
教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
自ら考え 心豊かに たくましく

令和8年度 第4号
令和8年9月8日発行
北区立飛鳥中学校
校長 高田 勝喜
〒114-0024
北区西ヶ原3-5-12
03(3910)6175

止まらない涙 ～人と人の「つながり」がもたらしたもの～

第2学年主任 本田 大輔

English Camp 最終日。場所は本校体育館。18人の留学生（キャプテン）との別れの時間が少しずつ近づいていました。生徒たちはキャプテンと一緒に大きな輪を作りました。友情をテーマにした英語の歌「Count on Me」の歌声が体育館いっぱいに響きます。歌い終わった瞬間、言葉では表せない感情が広がり、気付けば生徒たちの目から涙が零れ落ちていました。

その後、体育館には18個の小さな輪。一人一人が心を込めて作ったメッセージ付きの色紙を手渡し、「ありがとう」の気持ちを伝えます。ふと周りを見ると、キャプテンたちも涙を流しながら、生徒たちに思いを伝えてくれていました。

English Camp は、英語を使ってコミュニケーションを図り、英語力を高めることを目的の一つとしています。しかし、飛鳥中が大切にしてきたものは、それだけではありません。

「人と人とのつながり」

2泊3日という短い時間の中で、生徒たちはキャプテンと向き合いました。お互いを知り、笑い合い、時には言葉がうまく伝わらず悩むこともありました。

しかし、伝わった時の喜びや、伝わらなかった悔しさの一つ一つも未来への種蒔きとなります。このCampを通して、AI時代を生きる生徒たちの心にも大切なものが残りました。言葉や国を越えて相手へ「思いやる」気持ち、人と「つながる」喜び、人に喜んでもらう「喜び」です。English Camp で生まれたたくさんの笑顔と涙は、これから先も生徒たちの心の中で大切に育っていくことでしょう。



命を守る学び 自分の役割を果たして帰ってくる

第1学年主任 湯田 裕亮

「Freshman 学年としてまとまっていけるように掛け声があるといいね。今回は、岩井臨海学園、海での行事で泳ぐことから、「泳泳 Ocean」って、響きもいいし、どう？」岩井臨海学園実行委員会第一回目での実行委員たちの発言です。

今年から一泊二日に短縮され、より時間が制限された条件の下、Freshman 学年として大事にしたいことは、「命の守り方をしっかりと学ぶ」「係活動の役割分担をきちんとやり切る」「学年として揃って行動していく」ことでした。これらを達成するために創り出されたスローガンが、「みんなで RUN 最幸 お祝 泳泳 Ocean」。

学園に着くや否や出発式からの避難訓練、部屋の整理整頓、更衣、そして水泳と間髪入れずに活動に取り組んでいきました。生徒一人ひとりには役割が割り振られ、実行委員のみならず、水泳時の班長、生活時の班長、副班長、食事、入浴美化、寝具保健、レクに掲示物有志、それぞれが自分にできることを最後まで責任をもって取り組む姿、つまずいてもなんとか最後までやり切ろうとする姿を見ることができました。

また、海での学習では、浜辺の肌触りの良い砂泥と海水、生き物たちに気を取られながらも、各班リフセーバーの話に真剣に耳を傾け、学ぶ姿勢を見ることができました。

ご家庭に戻られた際の、お子様方の表情はいかがでしたでしょうか。食卓では、岩井臨海学園での学びをお子様方の言葉で表そうとする姿はあったでしょうか。その言葉一つ一つが、これからのお子様方の生活の糧になっていくことを願っております。



各教科の結果より

今年度の「全国学力・学習状況調査」は、3年生を対象に、国語・数学・英語の3教科で実施されました。英語では4技能（「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」）を全面CBT（Computer Based Testing）での調査に変更されました。全体の調査結果の概要として課題にあげられたことは、下記の通りです。

【国語】

文章を引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することや、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする。

【数学】

体積の求め方を理解すること、基準量、比較量、割合の関係を正しく捉えること、2直線が平行になる条件を理解する。

【英語】

社会的な話題に関して読んだことについて自分の考えを書いたり、日常的な話題について自分がしたいことを話したりすることはできているが、その理由を書いたり、話したりする。

本校での結果において平均正答率は、**国語が68%**（全国63.9%、都68%）、**数学が63%**（全国57%、都62%）となりました。**英語4技能の平均スコアは585**（全国499、都529）となっています。3教科とも全国、都の数値と同等または上回っています。問題別では、各教科ともに、目的に応じて、必要な情報を読み取ることはできているものの、語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えたり、問題解決の見通しを立てて解決する方法について、自分の考えを説明することにやや苦手意識があることがいえます。

生徒質問紙より

「生徒質問紙」からは日常生活や学校における様々な生活の状況を分析することができます。

「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」

の質問に対しては、以下の表のとおりとなりました。

	できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
飛鳥中	37.6	40.0	18.8	1.2
東京都(公立)	29.0	50.2	17.6	2.7
全国(公立)	27.4	50.8	18.6	2.7

この質問では「主体的に学習に取り組む態度」をはかっており、自ら課題を見つけて解決する力、つまり課題解決能力につながるものです。また、**自分にはよいところがあると思いますか**の質問において、下の表の結果となりました。この項目は生徒の自己肯定感を測る指標の1つとなっており、学習意欲や学力向上を支える重要な要素であるといえます。今年度は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒の割合は全国、都の平均よりも低い結果となりました。学校での学習活動の中で、生徒一人一人の気持ちに寄り添い、自己肯定感を育む教育活動に重点をおいていきたいと考えます。

	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
飛鳥中	43.5	38.8	10.6	5.9
東京都(公立)	44.4	40.3	10.6	4.4
全国(公立)	41.0	43.0	11.3	4.5

月・日	9月行事予定	月・日	9月・10月行事予定
9月1日（火）	全校集会	30日（水）	校外学習（F組）
9日～11日	中間考査（9日は1、2年のみ）	10月1日（木）	都民の日（学校閉庁日）
9日（水）	学校ファミリーの日	2日（金）	連合体育大会
15日～17日	職場体験（2年生）	9日（金）	1学期終業式
25日（金）	道徳授業地区公開講座・英語検定	13日（火）	2学期始業式
26日（土）	あすか祭（飛鳥中 校庭）	17日（土）	土曜日授業
28日（月）	生徒会役員選挙	24日（土）	学芸発表会